

おもて面（両面印刷してください）

文書番号がなければ不要

第

号

日付欄 令和 年 月 日

日付は着手日の60日以前であること

千葉県教育委員会教育長 様

法人組織の場合は組織名及び代表者の職名・氏名を記入してください。

住 所

氏名等

届出者欄

埋蔵文化財発掘の届出について

届出者の押印は任意です。

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第93条第1項、同第184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条第2項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届け出ます。

記

1. 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

注 個人が届け出る場合は、届出者の氏名を自署することにより、押印を省略することができる。

うら面（両面印刷してください）

93条の第1項

この欄は記入不要

県文書番号	教文 第 号	年 月 日
-------	--------	-------

1 所在地	複数の地番が存在して本欄に記入しきれない場合、本欄には「〇〇（代表地番）他」と記入し、別紙で一覧を添付する（地番が記載された図面でも可）。		
2 面積	〇〇 m <sup>2</sup>		
3 土地所有者	住所：	複数の所有者が存在して本欄に記入しきれない場合、本欄には「〇〇	
	氏名等：	（代表者名）他〇名」と記入し、別紙で一覧を添付する。	
4 遺跡の種類	包蔵地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 塚 生産遺跡 その他の遺跡（ ）		
遺跡の名称	遺跡の種類・名称・時代等がわからない場合は町教委に問い合わせてください。 No. - 員数		
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他（ ）		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他（ ）		
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物（ ）		
	宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・電気・水道等 農業基盤整備（農道等を含む） その他の農業関係 土砂採取 その他の開発（ ）		
工事の概要	例：「宅地造成に伴う掘削工事」、「店舗建設に伴う盛土工事」等		
6 工事主体者	住所：	おもて面の届出者欄と同じ内容を	
	氏名等：	記載する。	
7 施行責任者	住所：	工事を施工する業者の所在地・社名及び現場管理者名を記入。	
	氏名等：	未定の場合は「未定」と記入する。	
8 着手予定時期	年 月 日	9 終了予定時期	年 月 日
10 参考事項	特記事項がある場合は記入。 着手開始日はおもて面の日付欄に記載された日付から60日以降とすること。		

該当するものを○で囲む。

指示事項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他（ ）
	この欄は記入不要

〔注意事項〕 ①太線内は届出者が記入。②指示事項は県教育委員会で記入。

③遺跡の種類、現状、時代及び工事の目的欄は該当事項を○で囲み、該当事項がない場合は（ ）内に記入。